



結城地域アグリ講座開講式及び第1回講座 「先輩農家に学ぶ経営計画」を開催しました

6月27日、結城地域のアグリ講座（以下、講座）開講式及び第1回講座を開催しました。この講座は、結城地域の未来を担う若手農業者を対象に毎年開催されています。

今回の講座は、常総市で主にカトレアの生産販売を行う女性農業士の山野井君代氏の「先輩農家に学ぶ営農計画」と題してお話を頂きました。

カトレア栽培では日本でもトップクラスの経営規模ですが、コロナ禍の影響を受けて経営不振に陥った経営を踏まえて、今後の経営計画を策定したものです。取引価格の低迷など現状を打開する経営計画について、熱く自信をもって語る姿勢には学園生も聞き入って、「非常に参考になった」「実際の生産者から経営戦略などを聞いて有意義であった」などの意見も出されました。

学園生は、農業情勢が不安定な中で経営を発展させていく経営計画の重要性について改めて認識したようでした。

次回講座を7月29日に「病害虫・農薬基礎講座」で予定しています。興味のある方は下記の連絡先にご連絡ください。

担当 稲毛田・山本
電話 0296-48-0184
住所 八千代町若1517-5



結城4Hクラブが 朝採りトウモロコシの注文販売を行いました

結城市農村青少年クラブ（4Hクラブ）では、毎年夏季共同プロジェクトとして朝採りトウモロコシの注文販売を行っています。

収穫は予定より6日間遅れましたが、6月30日に早朝4時から収穫し、注文予約があった結城市内の小中学校に届けました。収穫したトウモロコシは、フレッシュな甘さが好評で、今年は約6,000本のトウモロコシを販売することができました。

今年はクラブ員の減少により、各作業に苦勞する場面はありましたが、全員で協力し新鮮な状態でお客様にお届けすることができました。

普及センターは今後も結城4Hクラブの活動を支援していきます。



朝4時から収穫・調製・販売を行いました

令和4年度茨城県農業経営士・女性農業士・青年農業士 認定式及び令和3年度退任式

本県では、農業担い手の確保・育成や地域農業の活性化など、地域農業のリーダーとして活躍している農業者の方々を、農業経営士、女性農業士及び青年農業士として認定しています。

7月6日(水)水戸市のザ・ヒロサワ・シティ会館で令和4年度茨城県農業経営士・女性農業士・青年農業士認定式及び令和3年度退任式が開催されました。

本年度は、結城地域でこれまでご活躍されてきました女性農業士2名、青年農業士2名の方々が退任されました。また、農業経営士1名が新たに認定されました。今後も各地域でのご活躍にご期待申し上げます。

退任者

女性農業士：小林 範子さん、人見 差代さん（常総市）

青年農業士：稲葉 要一さん、後上 和彦さん（結城市）

地域発展のために御尽力いただき、ありがとうございました。



新任農業経営士

たかさき まさき
高崎 正喜さん（八千代町）

ネギの周年栽培の大規模経営に取り組んでいます。

ネギにおいてはスマート農業の先駆者であり、圃場管理システムを導入し、効率的な圃場・栽培管理を行っています。

チョウ目害虫広域一斉防除のための調査を行っています

普及センターでは市町・JAと連携して、レタス・ハクサイ等の秋野菜栽培で問題となるチョウ目害虫（オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ等）を効果的に防除するため、結城市及び八千代町において、フェロモントラップを利用した発生予察に取り組んでいます。

予察情報から発生ピークを予測し、地域全体で一斉防除を行うことで、害虫の逃げ場をなくし、地域の害虫密度の減少が期待できます。直近の予察データを参考にした広域一斉防除の資料が別途市町より配布されますので、防除の参考にしてください。



編集後記

梅雨が明けて気温が高くなり、夏本番になりました。この時期は熱中症になりやすく、自分では大丈夫だと感じていても気が付けば倒れていたなんてことも稀ではありません。こまめな水分補給を心がけ、体調が悪くなる前に早めの休憩をしましょう。
山本

～農作物の盗難に注意しましょう～

